

# Space Designer検定試験 2021年度 試験問題

吹抜けを活かし、ブルックリンスタイルでまとめるテレワークスペースのある住まい

配布された資料と3次元データ・テクスチャ画像などをもとに、図に示されたリビング・ダイニング・キッチン・テレワークスペース・上階洋室に関わる3次元モデルを作成し、下記に指定されたパース画像の作成、および提案書の作成を行うこと。

## ★提出ファイルについて

### ◎パース画像（基礎課題、応用課題共通事項）

ファイル形式：JPEGファイル(ファイルサイズ 各5Mバイト以下)

アスペクト(縦横)比：自由(作画の意図による)

画像：見栄えを考慮し、受験者の判断により色およびサイズを調整すること。

カラー：24ビットカラー(1,677万色)／RGB

### ◎提案書（応用課題）

ファイル形式：PDFファイル

用紙サイズ：A3(横長)1枚

※採点評価はすべて紙出力ではなくモニター画像での目視による

## ●基礎課題 パース画像の作成 画像データ4点 ※全受験者提出 提出期限：2月7日23時59分

配布資料の指示に従ってリビング・ダイニング・キッチン・テレワークスペース・上階洋室のモデリングを行い、指定の家具(照明器具、収納棚、ダイニングセットなど)を配置する。また、テクスチャや光源を指示に従って設定し、平面図「①～④」の矢印で示すパース画像を作成しなさい。視点の高さ、仰俯角、画角＝レンズ焦点距離の設定などは、指示された空間を最適に表現出来るよう受験者が判断すること。場所は東京近郊とし、時刻は春分の日の午前9時前後で晴天の日を想定すること。バルコニー上部庇の位置などを考慮に入れ、太陽光の入射角を推測し、光源の状態がわかるよう、照明器具配置図に指示された全ての照明器具を配置し、点灯された状態を表現すること。

### ①リビングの窓側からダイニング・キッチン・吹抜・階段を見たパース画像(パース画像番号1)

概ね矢印①に示す方向から見たリビング・ダイニング

リビング上階に上がる階段、上階洋室の手摺、ダイニングの天井ダウンライト、収納棚、ダイニングテーブル、ダイニングチェア、システムキッチン、レンジフード、脱衣室の引き戸などが表現されていること。

### ②上階洋室の奥からリビングの吹抜・天井、窓を見たパース画像(パース画像番号2)

概ね矢印②に示す方向から見たリビングの吹抜

上階洋室の手摺、階段手摺の一部、天井、吹抜上部の台形の窓、リビングの窓の一部、ペンダントライト、梁型などが表現されていること。

### ③ダイニングからリビングの窓側を見たパース画像(パース画像番号3)

概ね矢印③に示す方向から見たリビング・吹抜

リビングの窓、吹抜上部の台形の窓、TVボード、ペンダントライト、梁型、階段手摺などが表現されていること。

### ④リビング階段下からテレワークスペースを見たパース画像(パース画像番号4)

概ね矢印④に示す方向から見たテレワークスペース

テレワークスペース、カウンター、壁のブラケットライト、スクリーン、洋室脇の袖壁、洋室の片開き戸、ダイニングテーブルの一部、ダイニングチェアなどが表現されていること。

## ■基礎課題 提出物

ファイル名：1～4のパース画像番号(半角)

上記パース画像4点を、1つのフォルダ(フォルダ名：A 半角とする)に入れ、ZIP形式で保存し、試験センターが指定するサイト(株式会社大塚商会の「どこでもキャビネット」を使用)にアップロードすること。

※この課題においては、リビングのソファなどの家具、TV、冷蔵庫、ウインドートリートメント、ラグマット、インテリア小物、その他添景等、受験者の判断によると指示のある家具などは配置しないものとする。

## ●応用課題 完成パース画像1点(基礎課題①の角度で作成した完成パース) 提案書作成(空間コンセプトをまとめたもの) ※1級受験者のみ提出 提出期限：2月13日23時59分

基礎課題で作成した3次元モデルをもとに、インテリアエレメントおよび添景をCADソフトまたは画像処理ソフトにより付加し、インテリアイメージとしてパース画像を完成させる。完成させたパース画像とともに、デザインコンセプトやイメージカラーなどをまとめ、提案書を作成すること。

### I. パース画像の作成

矢印①で示した角度の完成パース画像を必ず作成し、ファイル名：11として提出すること。

下記に示す「ライフスタイル・インテリア提案の背景」「インテリアコーディネーターからの要望事項」から、この部屋のイメージに合うリビングのソファなどの家具、TV、冷蔵庫、ウインドートリートメント、ラグマット、インテリア小物、グリーン、アートとともに、人物、ペット等の添景を配置すること。指定のない部分に関しては、形状、サイズ、個数、色、材質その他も受験者の判断による。

### II. 提案書の作成

Iで作成したパース画像を中心に、イメージ画像、コンセプト、メッセージ、イメージカラーなどをバランスよくレイアウトして提案書を作成すること。それ以外に受験者がインテリアを表現するのにふさわしいと判断した角度で2点以上のパース画像を作成し、合わせて3～5点のパース画像を提案書に入れること。受験者の判断で、時刻などを想定して光の演出をしてもよい。

基礎課題で指示された以外の角度でパース画像を作成してレイアウトしてもよい。

デザインコンセプトに合ったタイトルデザイン、フォントおよびフォントサイズを使用すること。

#### ■ライフスタイル・インテリア提案の背景

お住まいになる家族構成 ご主人:38歳 ITエンジニア 奥様:40歳 派遣社員 長男:1歳(保育園)

ご夫婦お二人とも、コロナの影響からテレワークが多くなり、出社する機会が少なくなりました。お子さんをのびのびとした環境で育てたいと、郊外の中古マンションを探している時に、吹き抜けがあり開放感あるこの物件を気に入り購入を決意されました。お二人ともテレワークとなることが想定されるため、リビング近くと上階洋室でテレワークを行いたいと考えています。ご主人は、ニューヨークのカフェやバーのような、気取らない落ち着いた中にも都会的な雰囲気のあるインテリアをご希望ですが、奥様は暗くなってしまふのではと少し心配されています。また、吹き抜けを活かした開放的な感じにまとめてほしいとのご要望があります。

#### ■インテリアコーディネーターからの要望事項

・ニューヨークのカフェを思わせる、ブルックリンスタイルのインテリアの雰囲気、やや無骨な感じのするコンクリートやレンガ、スチールなどを使用しつつも都会的なセンスにまとめたい。

・家具はスチールや木製フレームを使用した、アンティークな感じのものを選択してほしい。

・フォトフレームやタペストリー、ポスターなどを壁のアクセントに取り入れてほしい。

・ラグやクッションは、明るい感じのものを選択してほしい。

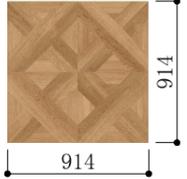
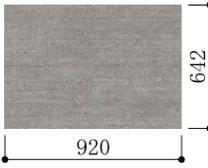
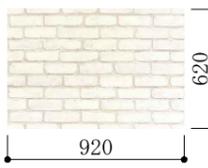
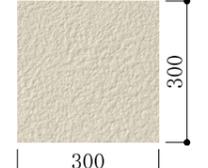
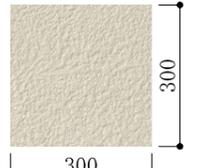
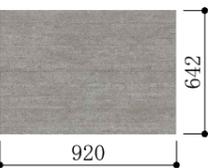
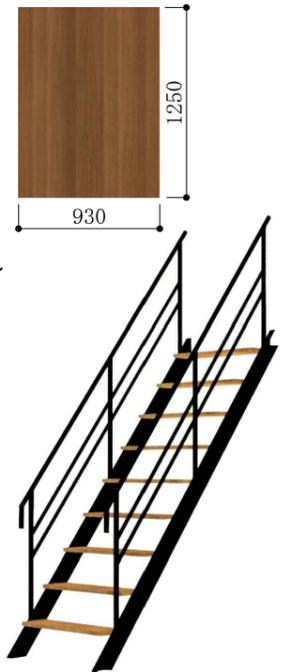
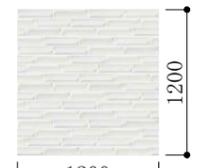
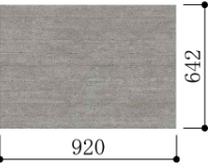
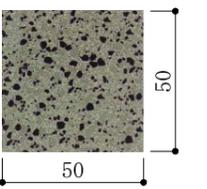
・無骨な感じになり過ぎないように、観葉植物などを配置し、温もりのある空間を演出したい。

#### ■応用課題 提出物

パース画像 ファイル名：11(半角)

提案書 ファイル名：12(半角)(ファイルサイズ 30Mバイト以下)

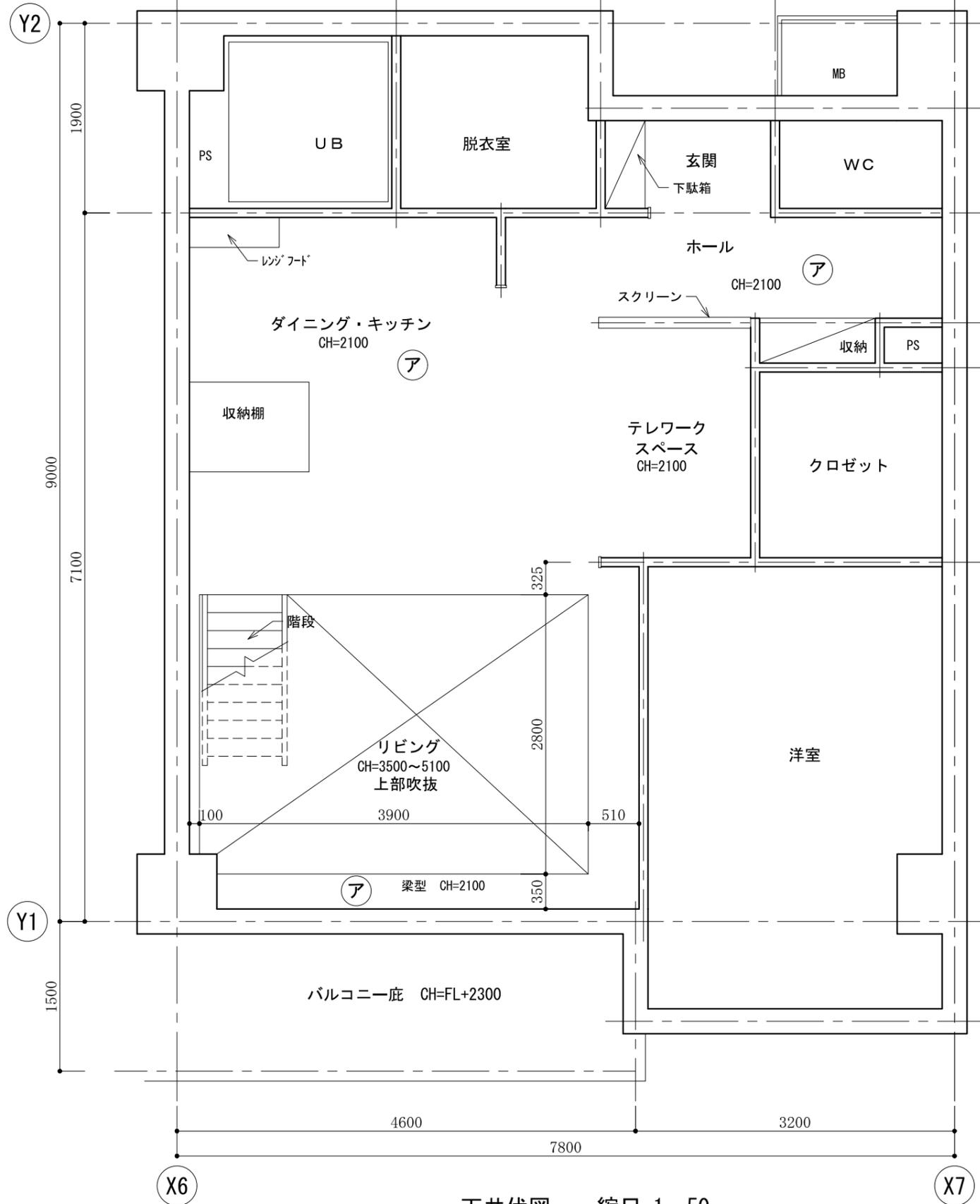
パース画像と提案書を、1つのフォルダ(フォルダ名：B 半角とする)に入れ、ZIP形式で保存し、試験センターが指定するサイト(株式会社大塚商会の「どこでもキャビネット」を使用)にアップロードすること。

内部仕上表						
室名	床	巾木	壁	天井	天井高	備考
リビング	パーケットフロア パーケットフロア 画像ファイル名: wood_A. jpg 仕上: 光沢なし  (画像提供: 株式会社サンゲツ) 割付は、平面詳細図によるものとし、「パーケットフロア割付基点」に位置合わせのこと。 画像は4枚を組み合わせたものとなっている。	堅木 H=60 受験者の判断による。	コンクリート打放 レンガペイント仕上げ 画像ファイル名: conc. jpg  クロス貼 石膏ボード t=12.5下地 レンガペイント仕上げ 画像ファイル名: brick. jpg  タイル割付基点なし クロスA 光沢なし 画像ファイル名: wp_A. jpg  クロスB 光沢なし 画像ファイル名: wp_B. jpg  (画像提供: 株式会社サンゲツ)	クロス貼 石膏ボード t=9.5下地 一部コンクリート打放 クロスA 光沢なし 画像ファイル名: wp_A. jpg  (画像提供: 株式会社サンゲツ) コンクリート打放 画像ファイル名: conc. jpg 	3500~5100 (勾配天井) 一部2100	TVボード 天板・側板: 木製 画像ファイル名: wood_C. jpg 仕上げ: 半光沢程度 扉なし。展開図のサイズ表示に従うこと。 (画像提供: 株式会社サンゲツ) 階段 手摺・ササラ桁: スチール0P (黒) 画像なし 踏板: 木製 画像ファイル名: wood_C. jpg 配布データを読み込むこと  階段 参考画像
ダイニング・キッチン テレワークスペース ホール	フローリング t=15 フローリング 画像ファイル名: wood_B. jpg 仕上: 半光沢程度  (画像提供: 株式会社サンゲツ) フローリングの板幅を152として、 テクスチャへの割り当てサイズを判断すること。	堅木 H=60 受験者の判断による。	クロス貼 石膏ボード t=12.5下地 一部 タイル貼 クロスA・B リビングに同じ タイル貼 光沢あり 画像ファイル名: tile. jpg  (画像提供: 株式会社LIXIL) タイル割付基点なし	コンクリート打放 コンクリート打放 画像ファイル名: conc. jpg 	2100	スクリーン 方立・棧・腰パネル: 木製 テクスチャ画像なし 形状は展開図によるが、色、素材感については受験者の判断による カウンター 天板・側板: 木製 仕上げ: 半光沢程度 画像ファイル名: wood_C. jpg システムキッチン カウンタートップ: 人造大理石 仕上げ: 半光沢程度 画像ファイル名: mar. jpg 側板・扉: 木製 画像ファイルなし 扉の割付・色・取手及びデザインは受験者の判断による (画像提供: 安心計画株式会社)  収納棚・ダイニングテーブル (下部収納): インテリアエレメント表参照
上階洋室	フローリング t=15 フローリング ダイニングに同じ	堅木 H=60 受験者の判断による。	コンクリート打放 クロス貼 石膏ボード t=12.5下地 コンクリート打放 リビングに同じ クロスA リビングに同じ	クロス貼 石膏ボード t=9.5下地 クロスA リビングに同じ	1200~2800	手摺 形状、色、素材を含めて受験者の判断による

その他 注意事項

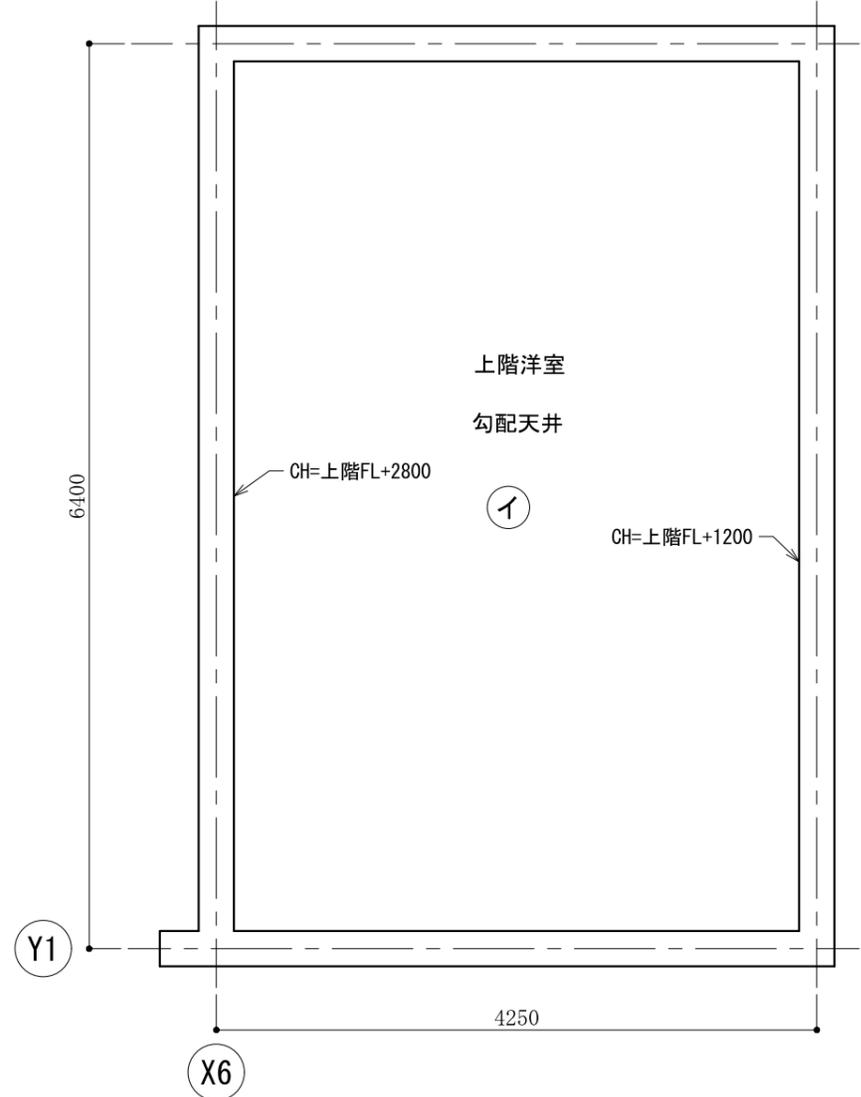
外部建具	外部建具の色・素材については受験者の判断によるものとする。 ガラスの表現は、受験者の判断によるものとする。
内部建具	片開き戸・取手のデザイン、および、色・素材については受験者の判断によるものとする。
造作材	建具枠材、巾木などの造作材の素材については、受験者の判断によるものとする。
バルコニー	ソフトの機能によりバルコニーおよび外壁など、外部モデリングをできない場合を除き、モデリングするものとし、素材、手摺デザインなどは受験者の判断によるものとする。



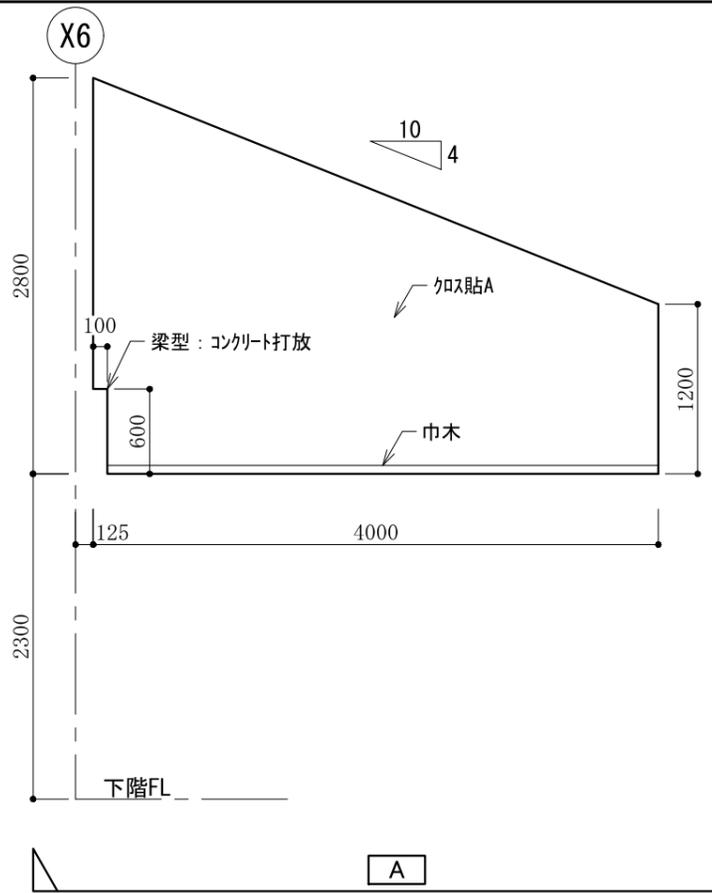


天井伏図 縮尺 1 : 50

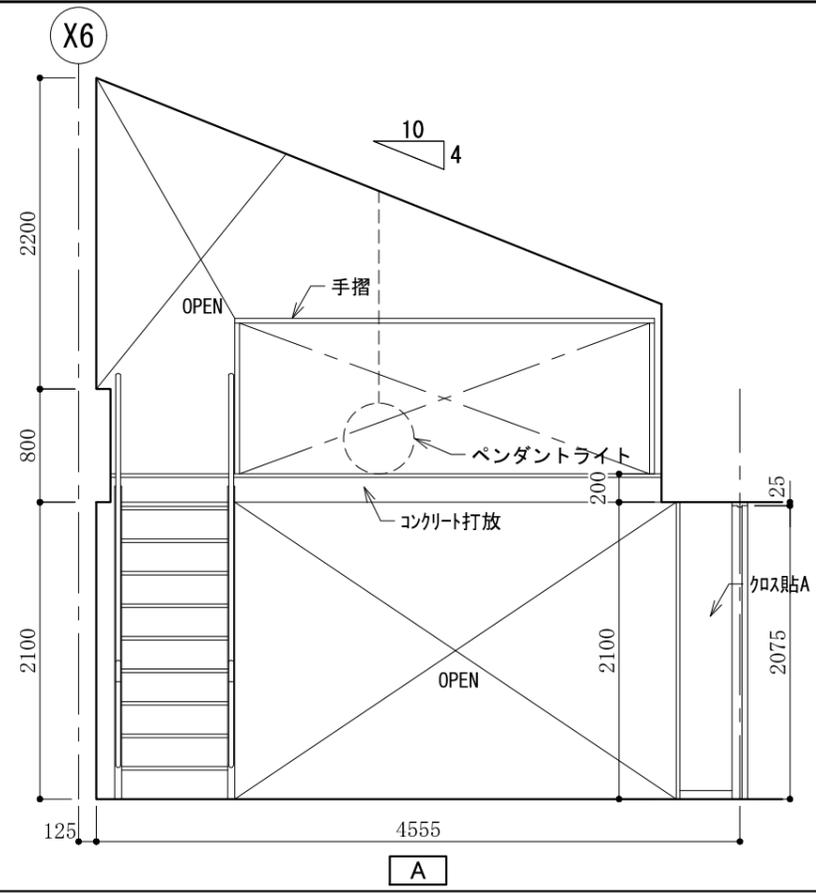
天井仕上 凡例	
ア	コンクリート打放
イ	クロス貼 石膏ボード t=9.5下地



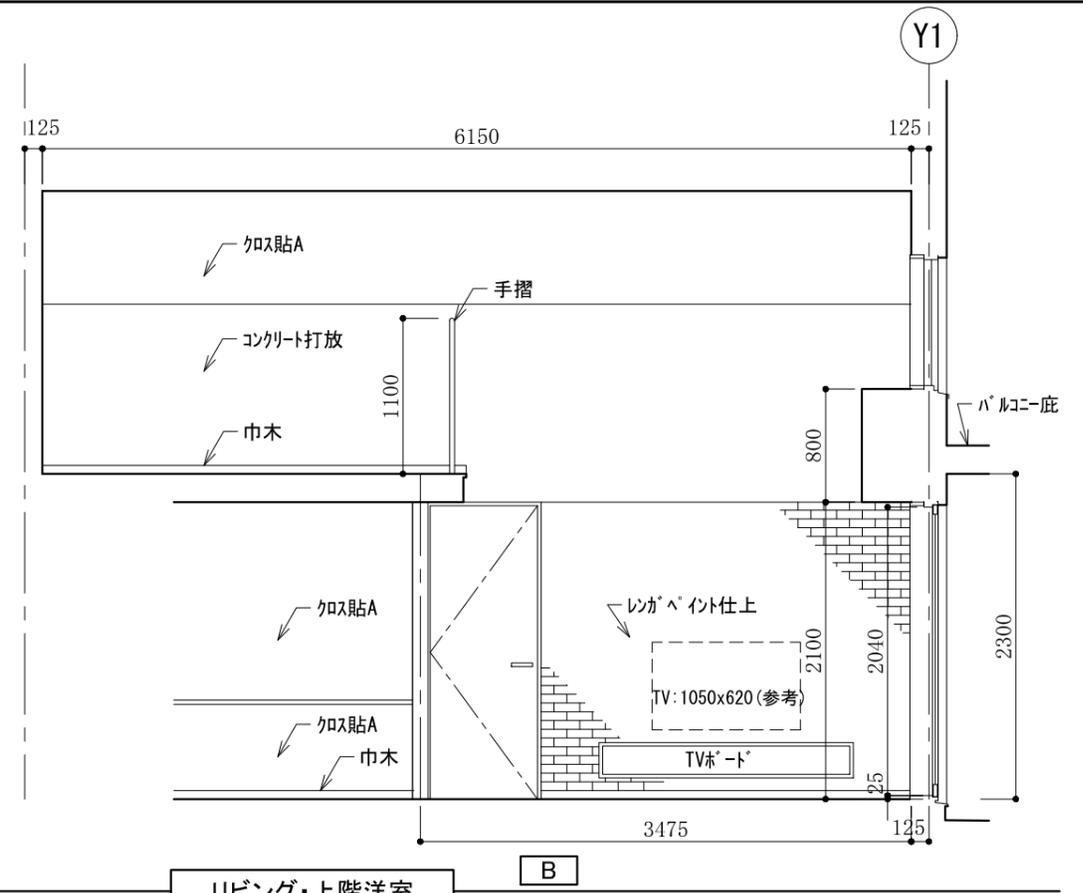
上階 天井伏図 縮尺 1 : 50



A

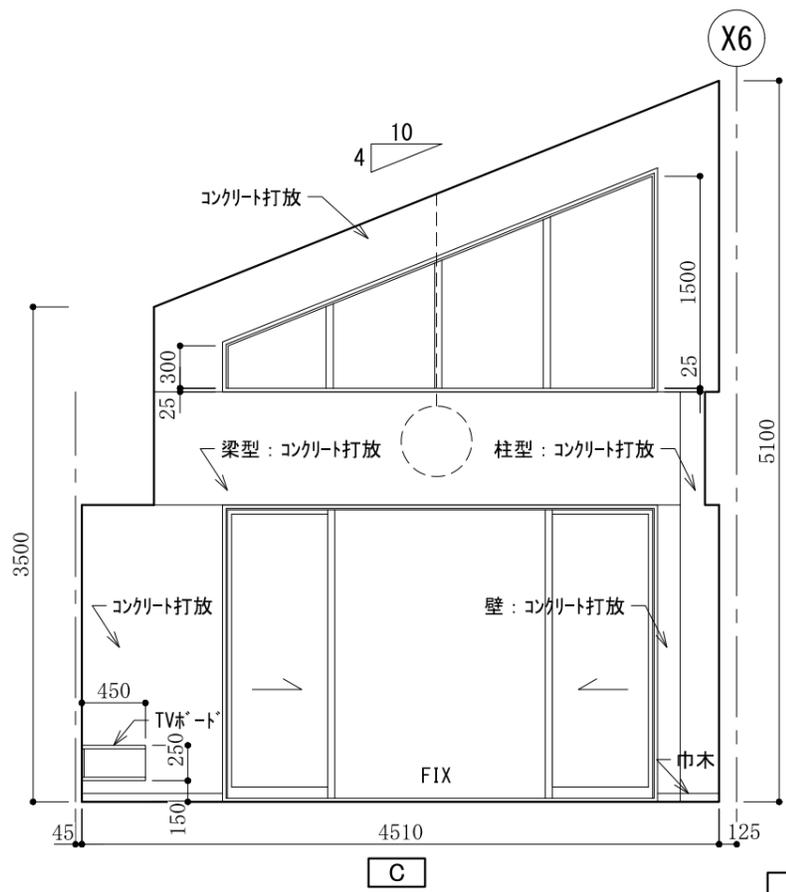


A

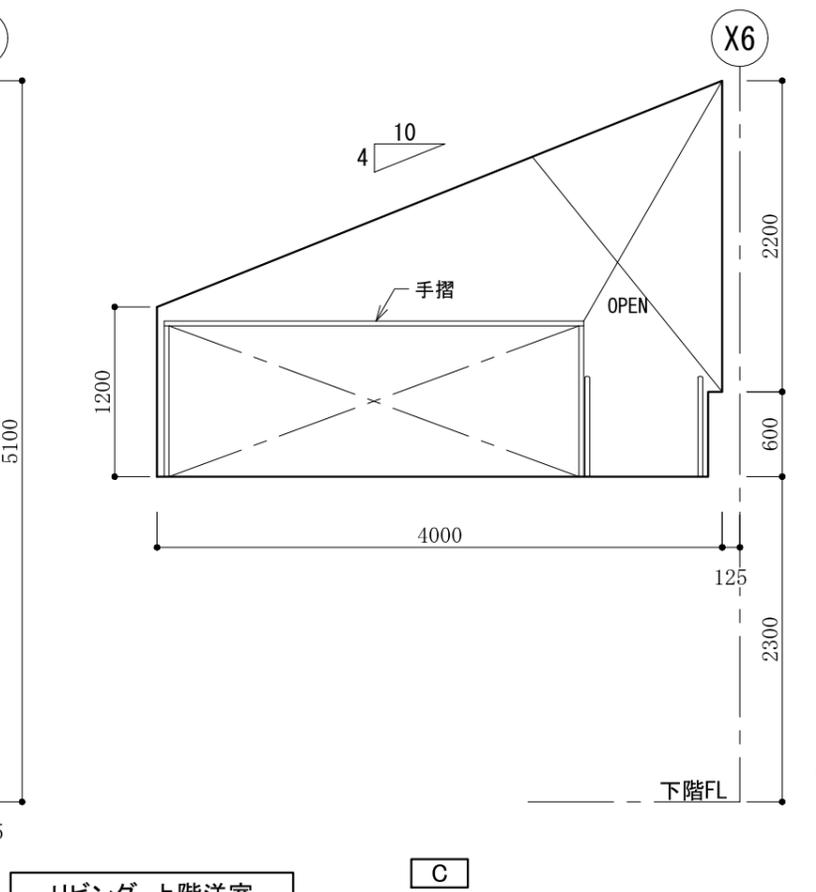


リビング・上階洋室

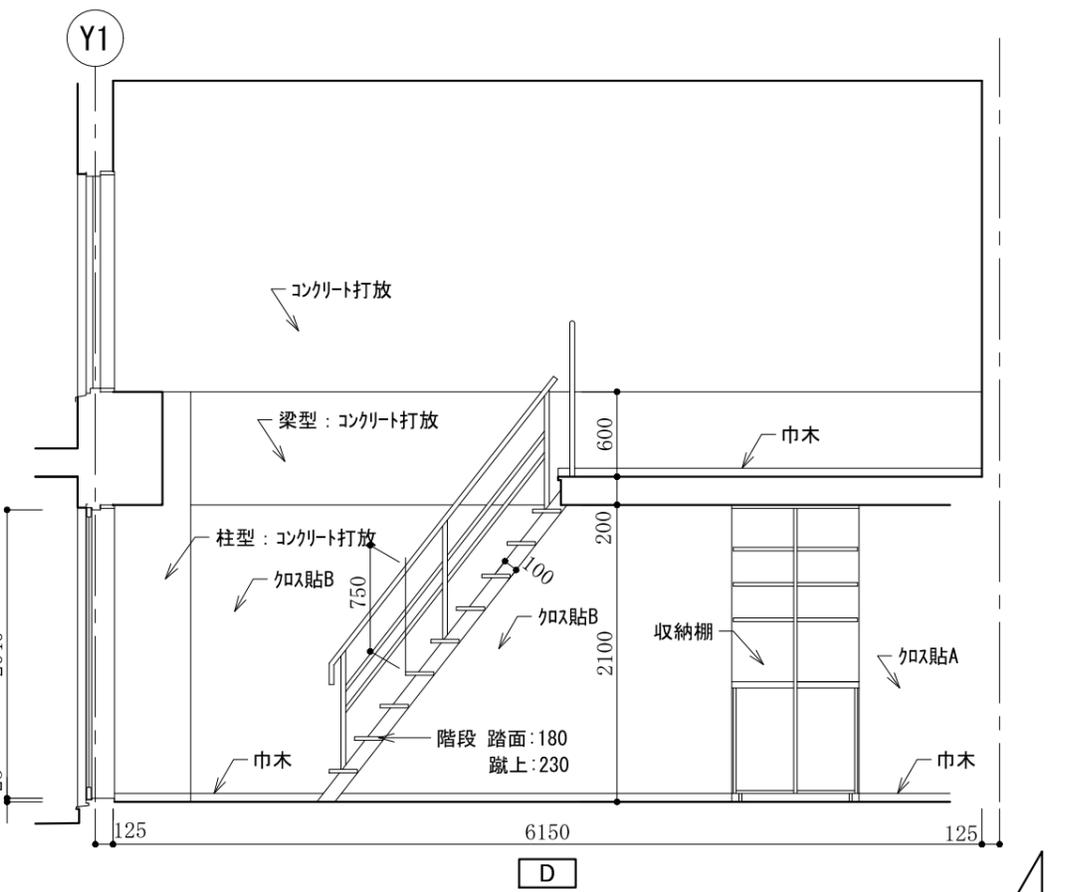
B



C

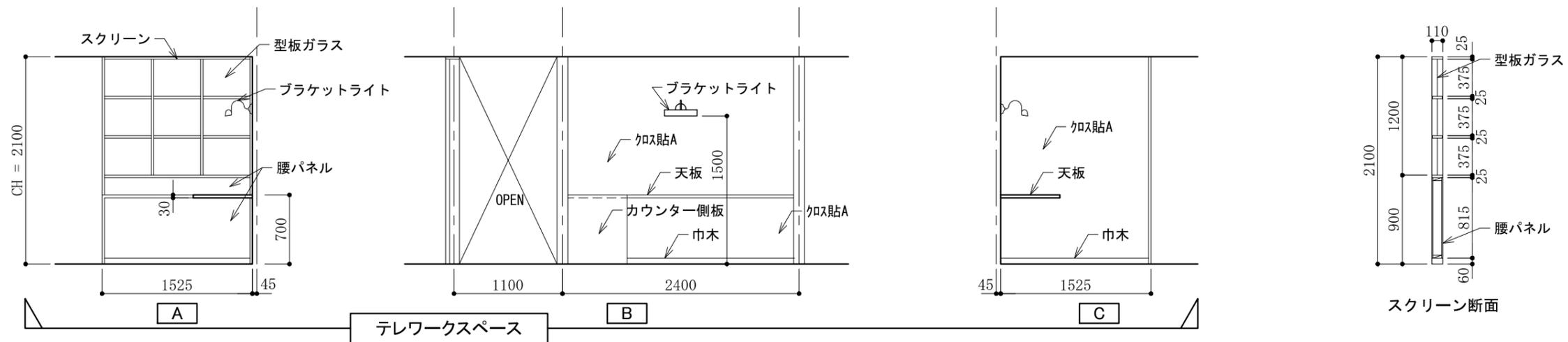
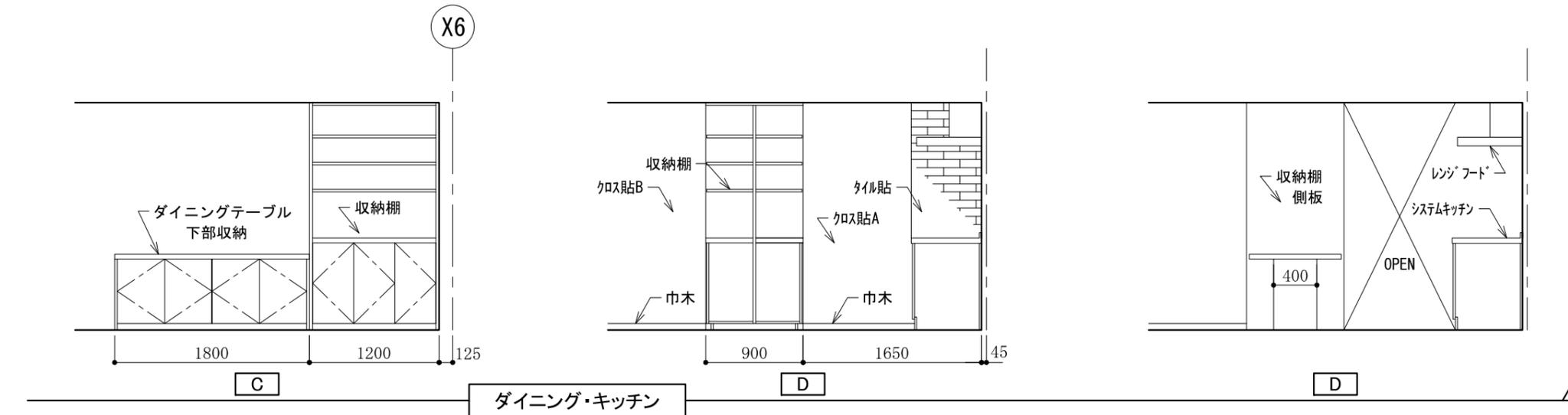
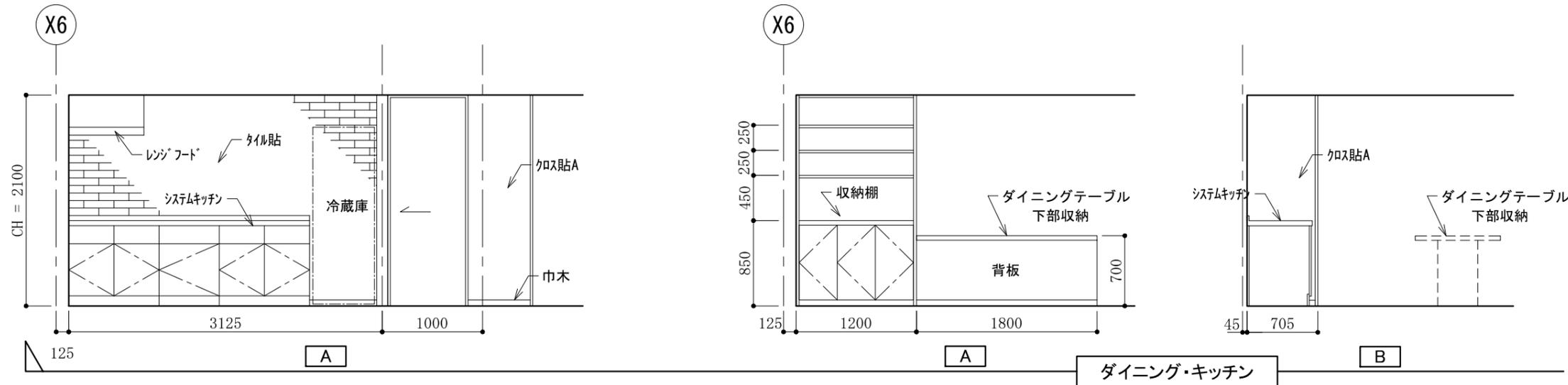


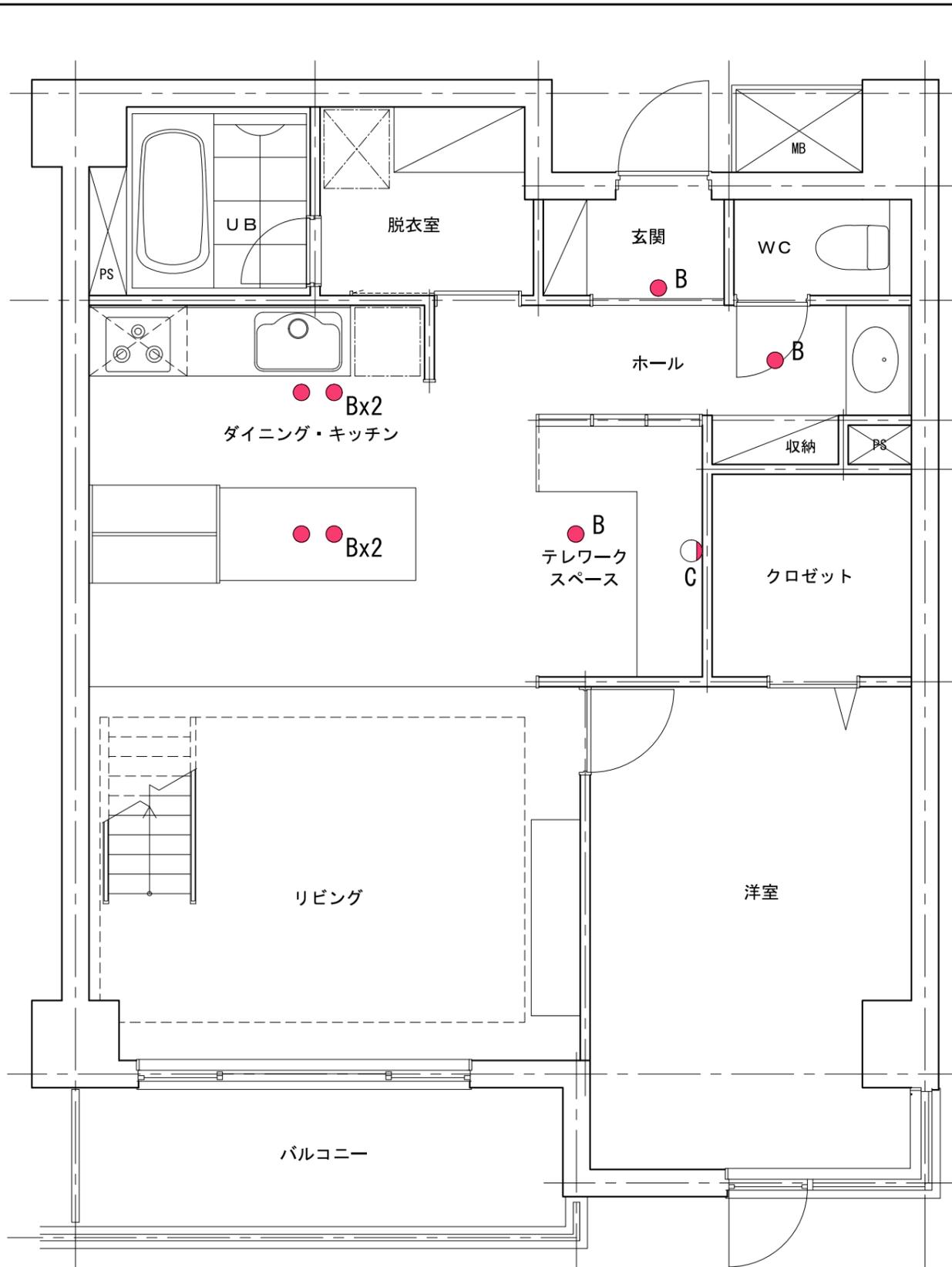
C



D

リビング・上階洋室





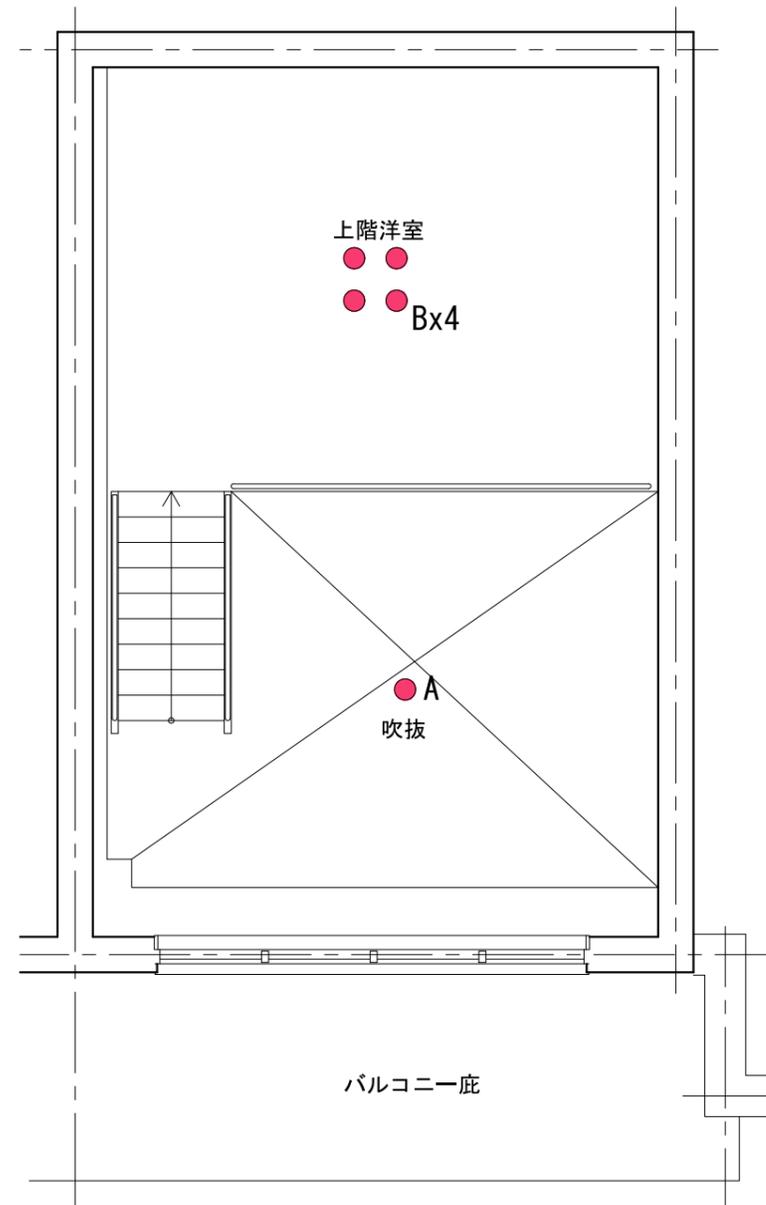
照明器具 凡例	
A	ペンダントライト 姿図参照
B	ダウンライト
C	ブラケットライト 姿図参照

#### A ペンダントライト

カバー：アクリル樹脂（乳白つや消し）  
 テクスチャ用 提供画像ファイルなし  
 サイズ：φ500  
 ペンダントライトは、下端は、下階FL+2300に配置すること。  
 姿図を参考にモデリングを行うか、使用しているソフトに登録されているシンボルを使用して、同じイメージになるよう作成すること。イメージ画像に近い雰囲気となるようテクスチャを付加し、光源を設定すること。



画像提供：大光電機株式会社



#### C ブラケットライト

セード：鋼板（黒塗装） テクスチャ用 提供画像ファイルなし  
 サイズ：幅330・高さ209（最大）・出しろ286  
 ブラケットライトは、下端FL+1500に配置すること。  
 配布された3DSまたはDXFデータを読み込むこと。  
 姿図に近い雰囲気となるようテクスチャを付加し、光源を設定すること。  
 ソフトによりデータの読み込みができない場合は、姿図を参考にモデリングを行うか、使用しているソフトに登録されているシンボルを使用して、同じイメージになるよう作成すること。

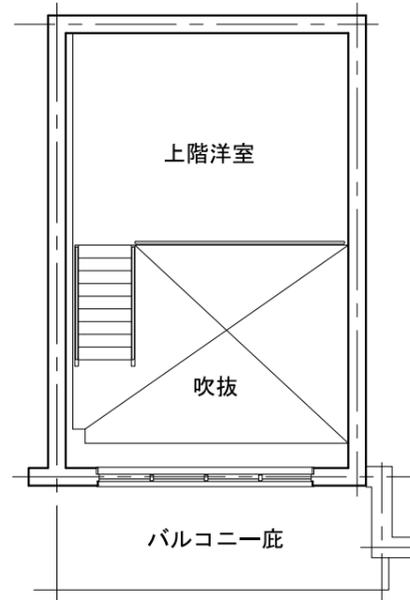
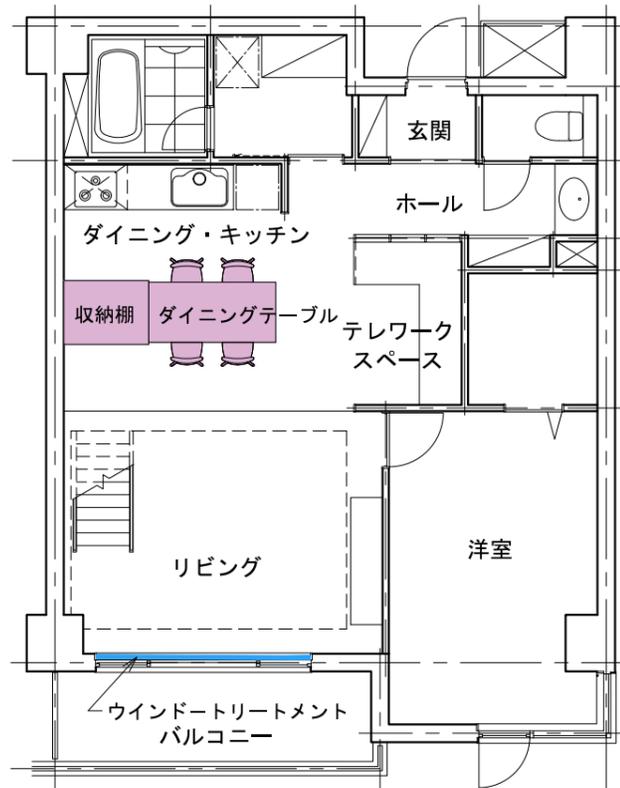


画像提供：大光電機株式会社

注：照明器具の詳細な設置位置寸法は指定しないので、概ね図面と同じ位置になるよう配置すること。

照明器具配置図 縮尺 1 : 50

上階 照明器具配置図 縮尺 1 : 50



**ウインドートリートメント**

横型ブラインド  
 アルミ製 スラット幅35mm ホワイト色  
 指定のない部分の仕様については任意とする。

インテリアエレメント プロット図 縮尺 1 : 100

ダイニングチェア	収納棚	その他
<p>ダイニングチェア (注1)            座面・フレーム：木製(半光沢程度) 画像ファイル名：wood_D.jpg            W=465 D=490 H=880 SH=450</p> <p>画像ファイル名：wood_D.jpg</p>  <p>(画像提供：安心計画株式会社)</p>	<p>収納棚 (注1)            側板・棚板・扉：木製(半光沢程度) 画像ファイル名：wood_C.jpg            W=1200 D=900 H=2100</p> <p>画像ファイル名：wood_C.jpg</p>  <p>(画像提供：株式会社サンゲツ)</p>	<p>応用課題提出の際には下記の家具等を配置すること            リビングの家具レイアウト(ラグマット含む)、テレワークスペースの椅子は、受験者の判断による            同様に上階洋室の家具なども、使用目的を考慮し、各自作成するか各種モデルデータを読み込んで配置すること</p>
<p style="text-align: center;">ダイニングテーブル (下部収納)</p> <p>ダイニングテーブル (注1)            天板・側板・扉・台輪：木製(半光沢程度) 画像ファイル名：wood_C.jpg            背板(半光沢程度) 画像ファイル名：wood_E.jpg            W=1800 D=850 H=700</p> <p>画像ファイル名：wood_C.jpg 画像ファイル名：wood_E.jpg</p>  <p>(画像提供：株式会社サンゲツ)</p>		<p>注1：配布データを読み込むこと            読み込めない場合は、ソフトに登録されているシンボルなどを編集、またはモデリングして、同じイメージになるよう作成すること</p>